

令和2年第6回教育委員会定例会 会議録

1 開催日時 令和2年6月17日（水）午後1時30分～午後2時

2 開催場所 春日井市役所9階 教育委員会室

3 出席者

【教育長】 水田 博和

【委員】 大野 みどり

【委員】 小塩 泰代

【委員】 竹田 卓弘

【委員】 浅井 敦臣

【事務局】 教育部長	松原 眞一
文化スポーツ部長	上田 敦
教育総務課長	西野 正康
学校教育課長	大城 達也
同 主幹	兒島 靖
同 指導主事	南 英雄
学校給食課長	長江 泰典
文化財課長	村松 一秀
野外教育センター所長	木全 敦彦
同 主幹	西岡 靖成
文化・生涯学習課長	内藤 純子
スポーツ課長	中山 裕之
図書館長	田中 裕子
食育推進給食会企画経営課長	生倉 勉
教育総務課課長補佐	渡邊 直美

4 議事概要

教育長

本日の傍聴はありません。

教育長

春日井市教育委員会会議規則第6条第2項の規定により、議事録署名人は、大野委員を指定。

教育長

臨時休業期間および分散登校中、小学校では子どもの居場所のため「自主登校教室」を開設しました。4月8日から6月5日まで39日間実施し、6,791人が利用しました。

5月27日からの分散登校・個包装給食による授業再開を経て、6月8日からは全員登校・通常給食がスタートしました。分散登校とは違って、学校に活気が戻ってきましたが、注意していても「密接」がなかなか避けられないように感じました。

新型コロナウイルスは国内での流行が一旦は抑えられても、ワクチンの開発や有効な治療法の確立までは、再流行の可能性があります。新型コロナウイルスとの共存の方法を模索していく必要があるのかもしれません。そのため、児童生徒が新型コロナウイルスの感染症を正しく理解し、感染のリスクを自ら判断し、これを避けることができるよう、感染症対策に関する指導を行っていく必要があります。

部活動は、15日以降段階的な再開を行っています。今日の段階では、軽度の体力づくり基礎練習のみで、活動時間は1時間です。今年度の春日井市中学校体育大会（夏の大会）と春日井市中小学校教育文化連盟の発表会（吹奏楽・合唱・演劇・美術・英語スピーチコンテスト）は中止としました。各校では、中学3年生のいわゆる「引退」について、どのようなことができるのかを検討しているところ です。

小中学校の泊を伴う行事については、野外学習は、小学校が実施する「少年自然の家」の利用にあたり、密を避けるために定員を半分とすると、勝川小学校はじめ4校が使用不可となることとなり、今年度は中止とします。中学校は、岐阜県内において実施予定でしたが、受け入れ先の感染症対応の状況把握等が困難であること、密を避けて宿泊・食事・キャンプファイヤー・体験をすることがきわめて困難であることから、今年度は中止とします。

修学旅行については、最終学年の思い出として実施させたいとい

う思いは強いものですが、例年と同様な実施は不可能であり、現在どのような実施が可能であるかを検討しているところです。

6月10日、東海地方の梅雨入りが発表されました。平年より2日遅く、昨年より3日遅い梅雨入りです。近年は「ゲリラ豪雨」が発生し、被害をもたらしています。学校においては、特に登下校時の安全確保に十分注意したいと思います。

○参考資料について

大野委員

現在の登校支援室の状況を教えてほしい。

学校教育課長

ある学校では、学校に足が向いていなかった子が登校支援室があることを知って来てくれたので先生も驚いたなど、始まったばかりですが今のところ順調です。

浅井委員

5ページのICT教育環境整備について、犬山市で小中学校の児童生徒全員にタブレットを配備し、将来的にはオンライン授業をするなどと聞いたが、春日井市はどのように考えているのか。

教育総務課長

ICT端末機器の整備費については、現在補正予算計上し議会で審議中です。導入については、現実的にタブレットそのものの供給が追い付いていないとも聞いておりますが、年度内にすべての端末の導入を目標としております。今年度中にLAN整備工事も終了しますので、学校の授業で双方向の使用は可能になってくると思います。

大野委員

15ページ、野外教育センターの7月事業計画「あそびむしくらぶ」について、親子でふれあう内容となっているが、密接することに対する感染防止策を教えてほしい。

野外教育センター長

2～3歳児の子どもさんなので、なかなか難しいかもしれませんが、スポーツふれあい財団の講師を交え、ソーシャルディスタンスをとりながら密にならないよう指導してもらおうなど、考えながら実施していきます。